

第4号様式（第10条関係）

会 議 録 （要 旨）

会 議 名	第5回武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会
開 催 日 時	平成24年9月27日（木）午後6時30分～8時30分
開 催 場 所	中部地区会館403集会室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：（委員）内野正夫、久米清孝、栗原誠、河野俊子、小西喜芳、田中勝子、藤原アヤ子、遊佐光子 欠席者：酒井敦子、堀越千草 事務局：協働推進課長、協働推進課主事
報 告 事 項	第4回男女共同参画推進市民委員会の会議結果について
議 題	議題1 男女共同参画啓発事業について 議題2 情報誌「YOU・I」第28号の企画について 議題3 第二次男女共同参画計画-男女YOU・Iプラン-の推進状況調査結果について 議題4 その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1 男女共同参画啓発事業について (当日の担当者について) 11月3日（土）の午前9時から午後1時までは久米委員長及び小西委員が担当する。午後1時から午後5時までは田中委員及び藤原委員が担当する。 11月4日（日）の午前9時から午後時までは堀越副委員長及び遊佐委員が担当する。午後1時から午後5時までは河野委員及び酒井委員が担当する。 (アンケートについて) 事務局案のとおりとする。 (啓発物品について) ボールペン500本とし、ボールペンに平成24年度の男女共同参画週間キャッチフレーズ「あなたがいる わたしがいる 未来がある」を名入れする。 議題2 情報誌「YOU・I」第28号の企画について 表紙を第13回YOU・Iフォーラムの告知とし、2頁目、3頁目を特集とし、特集の内容については久米委員長が各団体と交渉し、取材及び原稿を小西委員と作成する。4頁目は男女共同参画啓発事業報告とし、田中委員と藤原委員で原稿を作成し、12月1日に発行する。 議題3 第二次男女共同参画計画-男女YOU・Iプラン-の推進状況調査について 時間の関係上、協議できなかつたため、前回の会議で出た意見等を中心にまとめ、男女共同参画推進委員会に報告する。また、その他意見等がある場合については後日事務局に連絡する。 議題4 その他 第6回委員会は11月1日(木)午後6時から緑が丘ふれあいセンターで開催する。

報告事項1 第4回男女共同参画推進市民委員会の会議結果について
事務局から報告し、会議録については事前に確認してもらった結果、
修正箇所があったので、事務局で修正しホームページ等で公開する。

議題1 男女共同参画啓発事業について

●事務局から次第1頁を基に説明。

◎11月3日(土)4日(日)の男女共同参画啓発事業の担当を各委員
の都合等を考えながら調整したいと思う。

-調整-

◎11月3日(土)の午前9時から午後1時までは委員長及び小西委員
が担当する。同日午後1時から午後5時までは田中委員及び藤原委員が
担当する。また、4日(日)の午前9時から午後1時までは堀越副委員
長及び遊佐委員が担当する。同日午後1時から午後5時までは河野委員
及び酒井委員が担当することでよいか。

-異議なし-

●前回までの会議では啓発事業として男女共同参画パネル展のみを実施
することとして決まっていたが、事務局としてはパネル展示のみでは啓
発効果が薄いため、より啓発効果を上げるためにも来場者にアンケート
及び啓発物品の配布をした方がよいと考えている。そのため、本日は資
料2としてアンケート要項案及び啓発物品の参考資料を別紙として配布
させていただいた。次第の議題2には掲載していない事項ではあるが、
本日の委員会でアンケート実施の是非及び啓発物品の配布の是非を協議
していただきたい。

◎各委員意見はあるか。

○パネル展示だけでは啓発とは言えないので、アンケートの実施と啓発
物品を配布した方がよいと思う。

◎アンケート及び啓発物品の配布は実施することでよいか。

-異議なし-

(アンケートについて)

●事務局から資料2に基づきアンケートについて説明。

◎アンケート案は6問あるが、6問全てアンケートとして出すのか。

●6問だと多いので4問程度が適切だと考えている。

○問1の「男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである」は現代には
適切ではないと思う。

○問1は現代に適した問題ではないかもしれないが、潜在意識として思
っている方もいるのではないか。

◎意識を調査する意味では問1を採用してもよいと思う。

○アンケート内容が家庭をもっている方が対象になっているが、年齢制
限等は設けるのか。

●制限は設けない。また、今回のアンケート内容は事務局案なので、各
委員が問題を作ってもらってよいが、問6の「男女共同参画センター
「ゆーあい」という施設を知っていますか」は男女共同参画センター
「ゆーあい」を周知していきたいので残してもらいたい。

○昨年はどのような世代がアンケートに回答したのか。

●見た目で判断した統計であるが、40歳代が22%、50歳代が20%、
60歳代が17%であり、20歳代以下は10%程度である。

○11月3日と11月4日の市民文化祭の催し物はなにか。

●大ホールで行われる催し物は11月3日がミュージック・フェスティ

審議経過

(主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)

(発信者)

◎印：委員長

○印：委員

●印：事務局

バル、11月4日がフラダンスを予定されているので、多くの方が来場されると思う。

○アンケートはどのような方法で行うのか。

●ホワイトボードか、パネルボードにアンケートの問題と回答欄が書いてある模造紙を貼り、回答欄にシールを貼ってもらう方法で実施したい。

○アンケート参加者に答えてもらうだけだと、あまり啓発にならないので、問題に対する解説資料等を配布した方がよい。

●各問題に対し参考資料を作成し配布する。

○問3の「アンペイド・ワークという用語を知っていますか」及び問4の「ワーク・ライフ・バランスという用語を知っていますか」は専門用語でわかりにくいので、「無償労働」や「仕事と生活の調和」という表現にした方がよいのではないかと。

●この問3及び問4の目的としては「アンペイド・ワーク」や「ワーク・ライフ・バランス」という用語だけを知ってもらうのではなく、用語の狙いや意味を知ってもらいたい。

○用語を周知しないのであれば、例えば問4を「仕事と家庭をバランスよく生活していますか」に変更した方がよいと思う。

◎各委員から意見をいただいたが、事務局案である問1から順にアンケートに入れるかどうか決定をしたい。問1、問2は入れることでよいか。

-異議なし-

○問3の「アンペイド・ワーク」は問2の参考資料の中に入れられると思うので、入れなくてよいと思う。

◎問3は入れなくてよいか。

-異議なし-

◎問4は「仕事と家庭をバランスよく生活していますか」に変更して入れることでよいか。

-異議なし-

○問5は男女共同参画週間のキャッチフレーズのことなので、アンケートには入れず、啓発物品に名入れをして周知すればよいと思う。

◎問5は入れなくてよいか。

-異議なし-

◎アンケートの内容については事務局案の問1、2、4、6の合計4問とし、各問題についての参考資料を配布することとする。

(啓発物品について)

●事務局から啓発物品について別紙を基に説明。

○啓発物品の数はいくつか。

●予算が50,000円あるので、予算の範囲内であればいくつでも配布可能だが、例年は500個配布している。

○啓発物品が余った場合はどうするのか。

●第13回YOU・Iフォーラムの来場者に配布する。

○昨年は何を配布したのか。

●マグネットを配布した。

○クリアファイルやボールペンは長い期間、活用できるのでよいと思う。

○啓発事業の開催が11月なのでカイトがよいと思う。
○ウェットティッシュは単価が安いので、大量に配布できるからよいと思う。

◎各委員から出た啓発物品の候補であるクリアファイル、ボールペン、カイト、ウェットティッシュの中から多数決で決めたいと思う。

-調整-

◎多数決の結果、長い期間活用できるボールペンに決定し、ボールペンには男女共同参画週間のキャッチフレーズを名入れすることでよいか。

-異議なし-

議題2 情報誌「YOU・I」第28号の企画について

●誌面の構成及び発行日について協議してもらいたい。

◎発行日については例年とおり12月1日でよいと思うが、いかがか。

-異議なし-

◎誌面の構成については事務局案として表紙に第13回YOU・Iフォーラムの告知、2頁目、3頁目を特集とし、4頁目を男女共同参画啓発事業の報告とあるが、いかがか。

◎特集の一つの案としては、市内で活動している団体の中のプア・ウクレレサークル、ポップミュージック・コミュニティ合唱団、第9を歌う会では男女が平等に地域活性化のために活動しており、このような団体を取材したらよいと思う。

○誌面構成は事務局案で特集は久米委員長の案でよいと思う。

●今号の誌面作成における各委員の役割も決めてもらいたい。

◎今号は表紙を事務局が作成するので、特集取材の担当2名と男女共同参画啓発事業報告の担当2名を決めたいと思う。

-調整-

◎今号の特集取材の担当を久米委員長及び小西委員とし、男女共同参画啓発事業報告の担当を田中委員及び藤原委員とし、第29号については今号担当していない委員で作成することでよいか。

-異議なし-

○第27号の作成経験から校正編集する機会を最低でも2回設けないと、事務局に負担がかかってしまう。事務局は最終的な編集作業と発行作業のみを行ってもらうようにした方がよい。

◎今号の校正編集作業については担当の4名で調整し合いながら、必要に応じて行うことでよいと思う。

●次回の会議で第28号の原案を資料として配布したいので、校正編集作業が終わり次第、原稿を事務局に提出してもらいたい。

◎いつ頃までに提出すればよいのか。

●10月26日までに提出してもらいたい。

議題3 第二次男女共同参画計画-男女YOU・Iプラン-の推進状況調査について

◎時間の都合上、本日の議題で協議できなかったが前回の会議で各委員から出た意見を男女共同参画市民委員会からの意見とすることにし、他に意見等がある場合については事務局に後日連絡することとしたいがいかがか。

	<p>-異議なし-</p> <p>議題4 その他 (第6回委員会開催日程) ◎第6回委員会は11月1日(木)午後6時から緑が丘ふれあいセンターで開催する。</p>
--	---

<p>会議の公開・ 非公開の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>公開 <input type="checkbox"/>一部公開 <input type="checkbox"/>非公開 ※一部公開又は非公開とした理由 ()</p>	<p>傍聴者： _____ 0 人</p>
-------------------------	---	-----------------------

<p>会議録の開示・ 非開示の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>開示 <input type="checkbox"/>一部開示(根拠法令等： _____) <input type="checkbox"/>非開示(根拠法令等： _____)</p>
--------------------------	---

<p>庶務担当課</p>	<p>生活環境部 協働推進課 (内線： 243)</p>
--------------	-------------------------------

(日本工業規格A列4番)